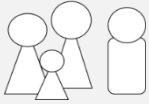


栗田6号緑地を知ってもらって 野々市市を活性化させよう

野々市市の背景



新興住宅が多いため、若い親子が多い！
大学が近いため、工大生が多い！

問題点

住民の入れ替わりが頻繁で、住民同士の関係性が薄い

解決策

若い世代の親子、
工大生が多いことを利用して、
住民の交流を深める
きっかけをつくる！

どのようにして交流を深めるか？

- ・大人数で行うことができ、
交流を深めることができる!!!
- ・日常的に行えるイベント!!!
- ・コストがあまりかからない!!!

ブチ 工大生が企画する

フットサル大会

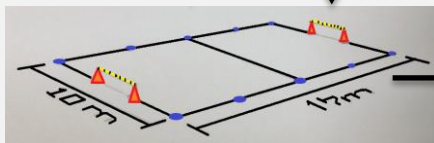
を提案します(*´▽`)!



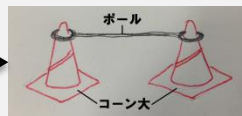
- ・壁に囲まれている・塀に囲まれている
- ・天然芝設置、広い・大通りから遠い

※栗田6号緑地という広い公園を見つけた!

Details



・コート完成イメージ図



・サッカーゴール

コストを抑えた道具



- ・コーン小×10個
- ・コーン大×4個
- ・バー×2本

これらの宣伝方法

- ・おたより
→野々市小学校で配布する
- ・掲示板
→金沢工業大学の電光掲示板
で情報を流し、有志を集める

Result

「参加した子供の人数」
「参加した大学生の人数」
の人数によって、
交流を深められたかどうかを判断する!



野々市市の活性化に結びつける!

試合詳細

- ・試合時間…前半6分+休憩2分+後半6分=14分
- ・試合ペース…1時間の内に4試合行うことを目標に行う。
- ・第一試合の開始時間は14時からとする。
- ・コート数は最大3つ、参加人数によりコート数を減らす。
- ・雨天時にはフットサル大会を開催しない。
- ・原則スパイクの使用は禁止、トレーニングシューズは可とする。
- ・チーム編成は1チーム6人の工大生と小学生の混合チーム。
- ・アンケートを配り、配った枚数を数え、参加人数を数える。

また参加
したいですか?
はい / いいえ
o(´▽`)o
丸をしてね!!

2013年度 プロジェクトデザインⅡ
クラス・チーム番号: VS306-4
チーム名: 映画ドラえもん
メンバー: 野村建太郎, 深井雅広,
水口顕貴, 毛利公晟,
森口健太
担当教員: 加藤未佳 先生